



## 看護未来塾 第14回 勉強会

WITH コロナ POST コロナ社会における  
看護のあり方をともに考えるー第2弾

# 感染対策と手で触れるケアの両立

開催日：2021年12月26日

時間：13:00～16:00

Zoom開催：オンデマンド配信なし

参加費：塾員無料・一般3,000円

### 趣旨

社会全体に大きな影響を及ぼした新型コロナウイルスによる感染症は、医療現場にも大きな影響をもたらしました。感染の危険に曝されながら患者の命に寄り添い日夜奮闘し続けている看護師の実践に再び焦点をあてた企画です。

今回は、「感染対策と手で触れるケアの両立」を考えます。コロナ禍のもと一般市民に向けての新たな生活様式としての「近寄らない・触れない」などが浸透していますが、これは、看護の本質とは真逆の概念です。看護実践は「傍にいる・触れる」ことなしには成立しえないからです。感染拡大のさなか看護実践現場では感染予防と「手で触れるケア」の両立をどのように工夫し、実践しているのでしょうか。

COVID-19患者看護最前線での実践経験を聴き、参加者の皆様との意見交換を行いながら、今後も続くであろうwithコロナの状況における看護、さらにはpostコロナにつながる看護をともに考える機会です。奮ってご参加下さい。

### 話題

テーマ1「患者・家族に寄り添う看護ーCOVID-19患者の直接面会の事例を通してー」

演者：高尾 佳美（神戸市立医療センター中央市民病院 看護師長）

テーマ2「重症COVID-19患者への「触れる」に着目した包括的ケア実践の経験」

演者：大坪 賢治（神戸市立医療センター中央市民病院 看護師）

テーマ3「COVID-19重症患者最前線におけるICUにおけるワンセットケアの実践」

演者：辻 守栄（千葉県救急医療センター 急性・重症患者看護専門看護師）

藤田 恵理子（千葉県救急医療センター 副看護師長）

問合せ [office@kangomirai.com](mailto:office@kangomirai.com)

申し込み <https://forms.gle/MMv5aR5gMAnDJ2tq7>



看護未来塾

